

『絞り』

～時間、主観性、そして愛についての考え～

目を閉じると世界は消え、
目を開けるとあなたが現れます。

開くことと閉じることの間に、
何が存在するのでしょうか？

想像力の産物ですか？
単なる幻の糸？
私たちは何か分かっているのか？

理解しようとする欲望
私をさらに駆り立てる

だから、あらゆる恐れを無視して
私はあなたに私の唇を提供します。

ティム: 愛する人々は私たちの意識に大きく影響し、無関心な人々は小さく見えます。

玲亜: (うなずきながら) 同意です。意識は本質的に主観的です。一人にとってはまるで世界のように思えるものが、別の人にはわずかな点にしか思えないかもしれません。

ミン: (同意して) そうですね。世界の中には世界があり、発見の可能性は無限です。

ティム: (ため息をつき、その後謎めいた指をパチリと鳴らして) ああ、残念ながら、私たちが「家」と呼ぶこの惑星での時間はそうではありません。

- T Newfields

この翻訳ではChatGPTが使用されました。

開始: 2001年 名古屋市 完成: 2023年 横浜市